

公共交通特定事業の取組み状況について
(ハード面・ソフト面の取組状況)

吹田市

駅係員によるお身体の不自由なお客様への対応能力の向上、知識の習得

(取り組み)

- 「サービス介助士」の資格取得の更なる推進（2015年度～、駅係員対象）
- より安心してご利用いただくために「サービス介助士」資格取得者がエンブレム着用（2024年4月から実施）



【資格取得訓練風景①】



【資格取得訓練風景②】



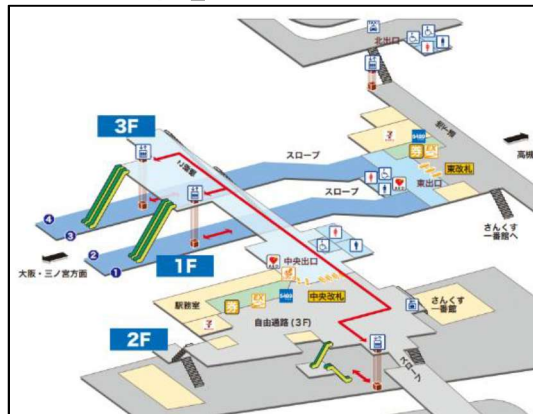
【エンブレム】



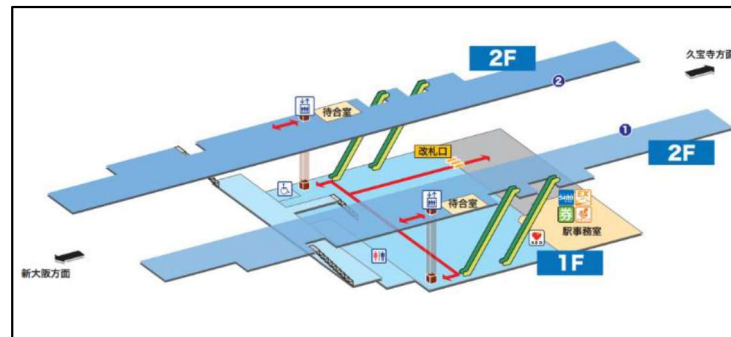
吹田市内の駅における 主なバリアフリー設備



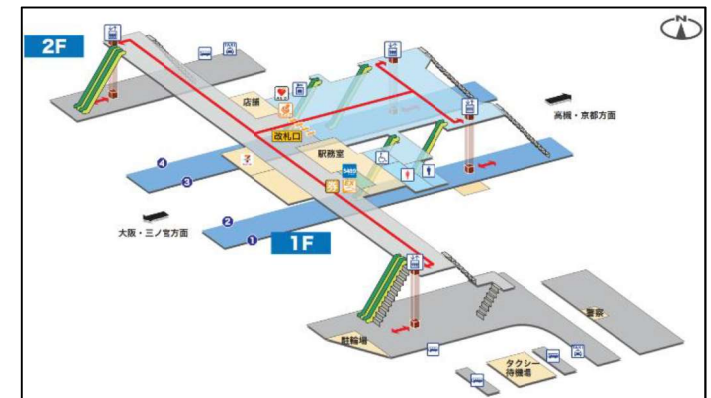
「吹田駅」



「南吹田駅」



「岸辺駅」



	バリアフリースイレ	内方線付警告ブロック	触知案内図 (点字運賃標・手摺点字)	音声音響装置	エレベーター
吹田駅	○	○	○	○	○
南吹田駅	○	○	○	○	○
岸辺駅	○	○	○	○	○



バリアフリースイレ



点字運賃標



触知案内図



エレベーター

JR 西日本では、お客様により安全・安心で快適なサービスを提供していくため、国や地方自治体のご協力をいただきながら、鉄道施設のバリアフリー整備を進めてまいりました。2021 年 12 月に、鉄道駅バリアフリー料金制度が国により創設され今後はこの制度を活用することで各種バリアフリー設備の整備を加速してまいります。



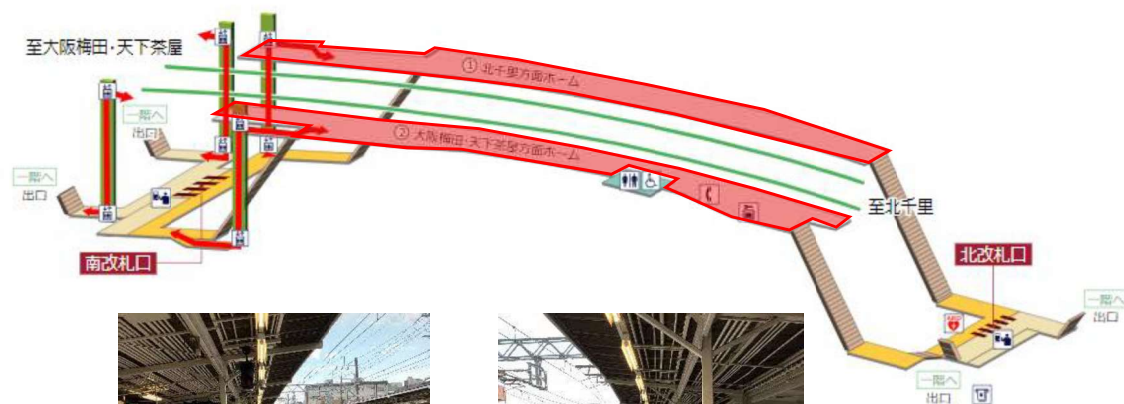
阪急電鉄

バリアフリーに関するハード施策

◆関大前駅 ホーム段差・隙間縮小工事、可動式ホーム柵設置工事

ホームと車両との段差・隙間解消を目的とした改良工事を実施中。引き続きホーム柵設置工事を進める。

○位置図



淡路方面行きホーム 北千里行きホーム
(2026年7月28日時点)

○ホームの段差解消



工事前



工事後

○可動式ホーム柵整備イメージ（他駅実績）



○工事内容

- ホーム高さの扛上により車両との段差を縮小する。
- ホームの先端タイルの改良、くし状ゴムの設置により車両との隙間を縮小する。
- 可動式ホーム柵を設置する。
- 予定工期：2024年10月～2026年9月（ホーム改良）～2027年8月（可動式ホーム柵設置）



阪急電鉄

バリアフリーに関するソフト施策 ～社員のスキルアップのための取り組み～

◆ユニバーサルマナー検定（鉄道）の資格取得の推進

累計取得者数2,216名（令和8年＜2026年＞6月時点）

＜ユニバーサルマナー検定（鉄道）の受講風景（左：机上学習／中央・右：実地学習）＞



◆インスタントシニア体験学習の実施

入社時、車掌昇格時に実施

＜インスタントシニア体験学習の風景（左：机上学習／右：実地学習）＞



◆介助予約システムの導入

2025年4月より時間・場所の制約がなく、WEB上で事前予約が可能な介助予約システム（PAパッセンジャー）を導入しております。ご予約の際、WEB上でご乗車予定の電車やサポート内容を入力することで、その情報が駅係員専用のアプリに自動的に連携されます。駅係員の派遣やサポートの準備等を円滑に行えることから、お客様に安心してご利用いただけることになりました。このシステムをご利用いただくことで、より円滑なご利用につながるものと考えますので、選択肢の一つとしてご検討ください。



Web予約の流れ



バリアフリーに関する取り組みについて 大阪モノレール株式会社

1.ハード面の取り組み内容

(1)全駅対応のバリアフリー設備

- 車椅子対応 幅広改札機
- 点字・車椅子対応 自動券売機
- 音響案内装置・誘導ブロック
- 乗降用段差解消スロープ
- 車椅子対応トイレ
- オストメイト対応トイレ
- トイレ点字案内板
- トイレ音声案内装置
- トイレのベビーチェア設置
- AED
- 構内点字案内板



(2)バリアフリー設備一覧(ホームページ掲載)

駅名	エレベーター/エスカレーター		トイレ	ベビーケアルーム	AED
	地上階・改札階	改札階・ホーム階			
山田	 	 	       		
万博記念公園		 	       		
公園東口		 	       		

※大阪モノレールのホームページより吹田市内の駅のみ抜粋

2.ソフト面の取り組み内容

(1)サービス介助士の取得

令和7年度(2025年度)末時点で全駅係員の取得済
令和8年度(2026年度)も駅に新しく配属された係員に対して、取得予定

(2)耳マークの設置

全駅改札窓口に設置



(3)認知症サポーター養成講座の受講

3.その他

可動式ホーム柵整備(全駅設置済み)



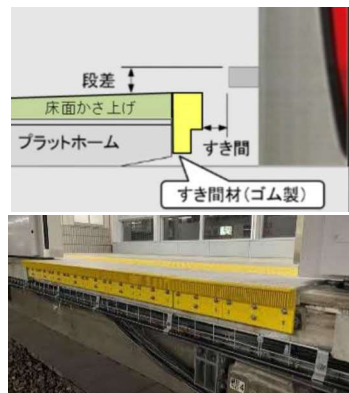
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団の「らくらくおでかけネット」に段差・隙間解消状況を大阪府の「大阪府バリアフリートイレマップ」にトイレのバリアフリー状況をそれぞれ情報提供を行っています。

御堂筋線江坂駅のバリアフリー化事業

① 可動式ホーム柵設置



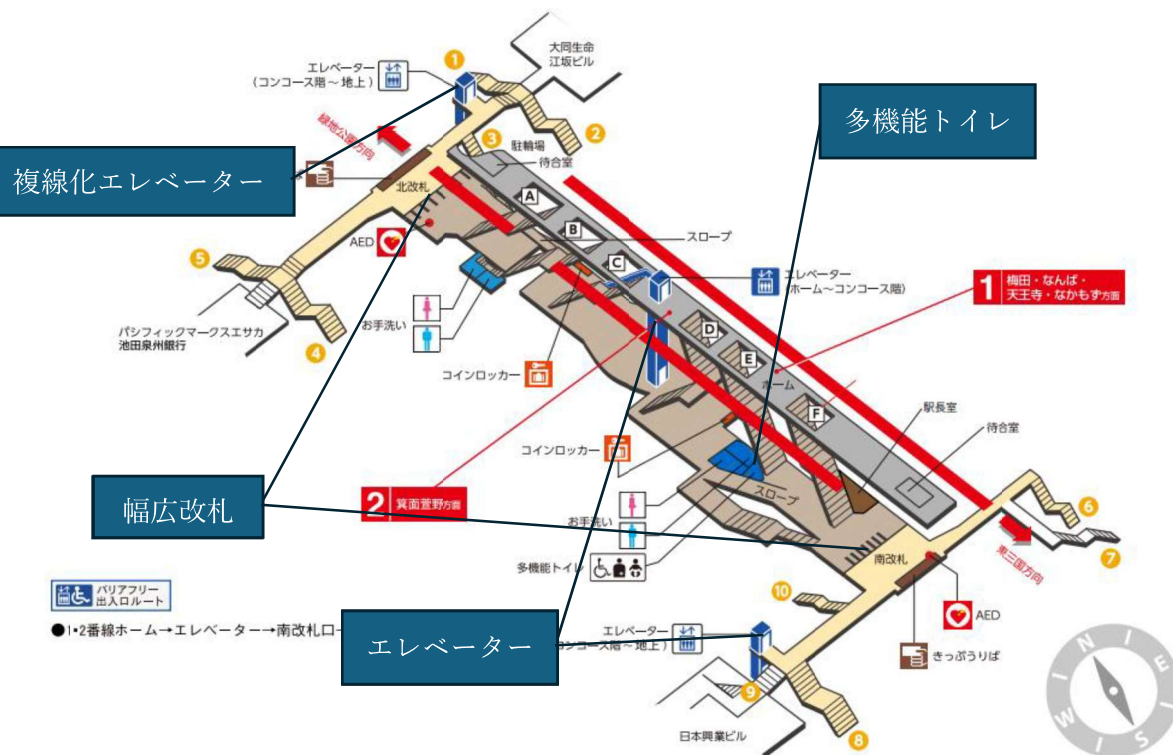
② 段差隙間縮小



③ 多機能トイレの設置



④ 幅広改札機の設置



⑤ エレベーター設置



⑥ 複線化エレベーター設置



北大阪急行電鉄ではハード・ソフトの両面でバリアフリーを推進しています。

1. ハード施策

① 旅客案内情報装置の各種表示機能

- 旅客案内情報装置は、(全駅設置済み)の改札口に設置しており、通常時は企画乗車の案内やイベント情報、マナー啓発画面を表示しています。また、災害時の緊急情報や列車の運行情報などをリアルタイムで一括配信することにより、聴覚障がいをお持ちの方にも迅速な情報発信を行っています。

<行先表示機能の多言語表示機能追加>



② ピクトグラム（案内用図記号）による案内表示

- 案内看板デザインの更新に伴い、ピクトグラムによる案内を増やすことで、わかりやすい案内表示に変更いたしました。



2. ソフト施策

① ユニバーサルマナー検定の資格取得推進

- お年寄りやお身体が不自由なお客さま、外国の方など多様なお客様に気持ち良くご利用いただくために、適切なコミュニケーションやサポート方法を身に付けられるよう「ユニバーサルマナー検定」の資格取得に取り組んでいます。

② 段差・隙間解消状況に関する情報提供

- 「らくらくおでかけネット（公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団）」を活用し、段差・隙間解消状況に関する情報を提供しています。

③ ホームページにて駅バリアフリー施設・サービス状況提供

- エレベーター・エスカレーター、トイレ、AED、授乳室の設置やマタニティマーク配布等



3. その他

- ① 可動式ホーム柵整備（全駅設置済み）
- ② ホームと電車乗降口の段差・隙間対策（全駅対策済み）
- ③ バリアフリースイールの整備（全駅設置済み）

インバウンド対応型券売機（駅設置済み）



乗降口の段差・隙間対策



誘導ブロック視認性向上



多言語ハンドスピーカー



吹田市域のバス車両のバリアフリー化進捗状況について（直近10ヶ年）

	吹田営業所	2017年 3月末	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	2021年 3月末	2022年 3月末	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末	2026年 3月末
①	配置車両数	47	52	52	51	49	55	58	56	57	54
②	バリアフリー除外対象車	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
①-②=③	小計	46	51	52	51	49	55	57	55	56	53
④	ノンステップバス	31	32	36	35	40	46	49	53	54	51
⑤	ワンステップバス	15	19	16	16	9	9	8	2	2	2
⑥	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④+⑤=⑦	バリアフリー対応車両数	46	51	52	51	49	55	57	55	56	53
⑦/③	バリアフリー対応率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
④/③	ノンステップバス率	67.4%	62.7%	69.2%	68.6%	81.6%	83.6%	86.0%	96.4%	96.4%	96.2%

	千里営業所（吹田市域）	2017年 3月末	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	2021年 3月末	2022年 3月末	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末	2026年 3月末
①	配置車両数	30	25	25	26	28	23	23	25	25	26
②	バリアフリー除外対象車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①-②=③	小計	30	25	25	26	28	23	23	25	25	26
④	ノンステップバス	16	17	18	19	17	17	17	22	23	24
⑤	ワンステップバス	14	8	7	7	11	6	6	3	2	2
⑥	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④+⑤=⑦	バリアフリー対応車両数	30	25	25	26	28	23	23	25	25	26
⑦/③	バリアフリー対応率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
④/③	ノンステップバス率	53.3%	68.0%	72.0%	73.1%	60.7%	73.9%	73.9%	88.0%	92.0%	92.3%

	吹田市域計	2017年 3月末	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	2021年 3月末	2022年 3月末	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末	2026年 3月末
①	配置車両数	77	77	77	77	77	78	81	81	82	80
②	バリアフリー除外対象車	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
①-②=③	小計	76	76	77	77	77	78	80	80	81	79
④	ノンステップバス	47	49	54	54	57	63	66	75	77	75
⑤	ワンステップバス	29	27	23	23	20	15	14	5	4	4
⑥	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④+⑤=⑦	バリアフリー対応車両数	76	76	77	77	77	78	80	80	81	79
⑦/③	バリアフリー対応率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
④/③	ノンステップバス率	61.8%	64.5%	70.1%	70.1%	74.0%	80.8%	82.5%	93.8%	95.1%	94.9%

	全営業所	2017年 3月末	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	2021年 3月末	2022年 3月末	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末	2026年 3月末
①	配置車両数	899	897	874	878	849	842	820	808	793	783
②	バリアフリー除外対象車	20	27	21	22	22	21	20	21	18	18
①-②=③	小計	879	870	853	856	827	821	800	787	775	765
④	ノンステップバス	451	474	495	526	535	562	579	604	613	620
⑤	ワンステップバス	419	396	358	330	292	259	221	183	162	145
⑥	他	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④+⑤=⑦	バリアフリー対応車両数	870	870	853	856	827	821	800	787	775	765
⑦/③	バリアフリー対応率	99.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
④/③	ノンステップバス率	51.3%	54.5%	58.0%	61.4%	64.7%	68.5%	72.4%	76.7%	79.1%	81.0%